

学校法人沢田学園しらかば幼稚園

令和元年度学校関係者評価

しらかば幼稚園学校関係者評価委員会

開催日時 令和2年 6月 3日(水)

時間 11:30~12:30

出席者:評価委員 (地元自治会役員) 2人

評価委員 (見沼区住民) 6人

評価委員 (評議員) 3人

1 自己評価で設定した目標・計画・評価項目の設定は適切であったか

- ・ 多くの目標・計画・評価項目が設定されており、良いのではないかと。
- ・ 各分野にわたった項目があり、取組とその達成が大変ではないかと思えます。
- ・ 経営の指標となるべき項目が網羅されていると思われる。

2 評価結果の内容は適切であったか

- ・ 各項目ごとの評価は、概ね適切である。
- ・ 自己評価が厳しすぎるのではないかと。評価結果を上げて良いのではないかと。
- ・ A評価7とB評価5で、C・D評価がないので、取り敢えずBが良いのではないかと。
- ・ 12項目のうちA評価が7項目は、自己評価が甘いのではないかと外部から思われがちだが、総合がBなので良いと思えます。
 - ・ B評価の中には、例えば保健管理や安全管理は、これだけ達成されているので、A評価でも良いのではないかとと思われるものもある。

3 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・ 今後取り組むべき課題が明瞭に示されている。
- ・ 新教育要領に基づいた教育課程の検討を行っているとのことで新しい課題の設定を期待したい。
- ・ 平成30年度の関係者評価において、食べ物アレルギーの園児把握を行っているが、エビペンの対応は問題ないのか、という提案について、エビペン講習会に職員を参加させている。
- ・ 「危険等対処要領」の内容検討では、課題や懸念点の対策改善に取り組んで欲しい。

4 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・ 適切に対応しているとおもわれる。
- ・ 平成29年度から導入した2歳児教室りんご組は、30年度から火水クラス20人・木金クラス17名の2クラスで、年少組入園後のクラス運営に良い効果を上げている。
- ・ 夏期に自分が勉強したい分野の研修会に職員を派遣することは、大いに評価できる。
- ・ 園周辺まで目配りがされており、市道の砂利・凸凹状態の危険に対し、舗装要望がされている。市が、安全に対して理解を示し、実現願いたい。